

## 【令和8年度 鳥取県医療的ケア児等コーディネーター養成研修カリキュラム】

全日程を通して、動ける医療的ケア児とその家族の支援を多職種で検討します。

### ① 事前学習

日付	科目	時間	研修内容	ねらい	講師
事前学習 (配信視聴)	医療	30分	障害のある子どもの成長と発達の特徴	医療的ケア児の発達の特徴を知る。	鳥取大学医学部附属病院 脳神経小児科 助教 土江宏和氏
		60分	【令和5年度動画】 疾患の特徴・生理	先天性心疾患の病態、 治療、予後を知る。	鳥取大学医学部 周産期小児医学分野 講師 美野陽一氏
		30分	【令和5年度動画】 日常生活における支援	医療的ケアを生活の中で行 う時の注意点を知る。	鳥取県立総合療育センター 課長補佐 坪野弘美氏
		30分	【令和6年度動画】 口腔ケア	口腔ケアの重要性、訪問歯 科診療の制度を知る。	一般社団法人鳥取県歯科衛生士会 顧問 高場由紀美氏
		30分	【令和5年度動画】 緊急時の対応、災害対策	在宅における生命の緊急、 災害時対応を考える際のデ バイスの優先順位の考え方 を知る。	博愛こども発達・在宅支援クリニック 院長兼鳥取県医療的ケア児等支援 センター センター長 玉崎章子氏
		15分	訪問看護の仕組み	訪問看護の仕組み、利用し たいときの相談先を知る。	公益社団法人鳥取県看護協会 鳥取県訪問看護支援センター 看護師 村上志奈氏
		15分	【令和5年度動画】 訪問診療の仕組み	訪問診療の仕組み、利用し たいときの相談先を知る。	博愛こども発達・在宅支援クリニック 院長兼鳥取県医療的ケア児等支援 センター センター長 玉崎章子氏
		20分	【令和5年度動画】 虐待が疑われたときの対応、 地域の仕組み	虐待の種類（医療ネグレクト）、相談先（小児・成人）、虐待を防ぐために必要な視点を 知る。	鳥取県立総合療育センター 副院長 内藤佐弥子氏

② 1日目 令和8年9月4日(金) ※所要時間につきましては、多少の時間調整があるかもしれません。

日付	科目	時間	研修内容	ねらい	講師
9月4日 (1日目)	総論	9:30 ~ 10:00	①地域におけるこどもの発達と支援 ②医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律	医療的ケア児を地域の中の子どもの一人として考える視点を持つ。定型発達を知り、医療的ケア児の支援を考える。医療的ケア児支援法について理解する。	博愛こども発達・在宅支援クリニック 院長兼鳥取県医療的ケア児等支援センター センター長 玉崎章子氏
		10:00 ~ 11:10	①医療的ケア児等コーディネーターに求められる役割 ②各ライフステージにおける相談支援に必要な視点	事例を通して、コーディネーターの役割について考える。	鳥取県立総合療育センター 主任相談支援専門員 秦真知子氏
	医療・保健	11:15 ~ 11:45	母子保健	子育て支援制度の活用と保健師のかかわりの実際を知る。	大山町役場 こども課 主任保健師 金田結花氏
	福祉・保育・教育・労働	11:45 ~ 12:15	①支援の基本的な枠組み ②福祉	障がい福祉サービス、単県事業について知る。	鳥取県子ども家庭部 子ども発達支援課 係長 池本歩美氏
		12:15 ~ 12:40	～リアルタイムアンケート～ 「この事例にどんな制度が使えますか？」	提示した事例のニーズに対して、活用できる制度や支援をクイズ形式で回答し、自身の知識を確認する。	博愛こども発達・在宅支援クリニック 院長兼鳥取県医療的ケア児等支援センター センター長 玉崎章子氏
	地域支援体制整備	13:40 ~ 15:40	～事例を通して自分たちの地域の資源を見つけよう～ ①支援チーム作りと支援体制整備／支援チームを育てる ②支援体制整備事例 ③医療、保健、福祉、教育、労働の連携 ④地域の資源開拓・創出の方法（資源把握、市町村、都道府県との連携）	多職種でのグループワークを通して、①身近な地域で医療的ケア児と家族が活用できる資源を知る。 ②インクルーシブの視点で、医療的ケア児と家族が活用できる資源の開拓と創出の方法、つなぐ人材を考える。 ③Q-SACCSを用いた、各圏域の地域分析と強み・弱みを発見する。	【進行】 博愛こども発達・在宅支援クリニック 理学療法士兼鳥取県医療的ケア児等支援センター総合窓口 支援マネージャー 森ひとみ氏  【ファシリテーター】 ①鳥取県立総合療育センター 主任相談支援専門員 秦真知子氏 ②社会福祉法人博愛会 相談支援事業所りんく 相談支援専門員 亀谷梨沙氏 ③医療支援型グループホーム博愛看護師長 兼サービス管理責任者 坂本万理氏 ④博愛こども発達・在宅支援クリニック 看護師兼鳥取県医療的ケア児等支援センター総合窓口 支援マネージャー 河藤知代氏 ⑤社会医療法人仁厚会 中部障がい者地域生活支援センター 相談支援専門員 奥田由佳氏 ⑥鳥取県立中部療育園 理学療法主幹 谷川英里氏 ⑦鳥取県立中部療育園係長兼鳥取県医療的ケア児等支援センター中部窓口 支援マネージャー 山下倫明氏 ⑧合同会社 Relief 相談支援事業所リリーフ 管理者 小林健介氏

福祉・保育・教育・労働	15:50 ～ 16:10	遊び・保育	発達支援の考え方を知る。	博愛こども発達・在宅支援クリニック 看護師兼鳥取県医療的ケア児等支援センター総合窓口 支援マネージャー 河藤知代氏
	16:10 ～ 17:00	教育・労働	医療的ケア児の自己肯定感の構築と自立に向けて、支援者ができることを知る。	NPO 法人鳥取青少年ピアサポート 西部ひぎこもり生活支援センター 相談員 北農佳苗氏

③ 2日目 令和8年9月5日(土) ※所要時間につきましては、多少の時間調整があるかもしれません。

日付	科目	時間	研修内容	ねらい	講師
9月5日(2日目)	ライフステージにおける支援	9:30 ～ 10:00	NICUからの在宅移行支援 ●病院からの退院支援	①ライフステージにおけるコーディネーターの役割を知る。 ②医療的ケア児等コーディネーターとして、自分自身の役割を考える。	鳥取大学医学部附属病院 看護師 後藤玉妹氏
		10:00 ～ 10:40	児童期における支援 ●就園・就学に関するコーディネート		鳥取県立中部療育園係長兼鳥取県医療的ケア児等支援センター中部窓口支援マネージャー 山下倫明氏
		10:45 ～ 11:25	学童期における支援 ●学校におけるコーディネート(医療との連携)		湯梨浜町教育委員会事務局 教育総務課 副主幹兼指導主事 松本真氏
		11:25 ～ 11:45	成人期における支援 ●就労支援事業所、相談支援専門員によるコーディネート		合同会社 Liaison 相談支援事業所りえぞん 管理者 近藤理絵氏
		11:45 ～ 12:20	移行期における支援 ●移行期医療の考え方と事例 ライフステージにおける支援のまとめ		博愛こども発達・在宅支援クリニック 院長兼鳥取県医療的ケア児等支援センター センター長 玉崎章子氏
	地域支援体制整備	13:20 ～ 14:20	～資源と資源、人と人をつなげるのは誰?～  ①支援チーム作りと支援体制整備/支援チームを育てる ②支援体制整備事例 ③医療、保健、福祉、教育、労働の連携 ④地域の資源開拓・創出の方法(資源把握、市町村、都道府県との連携)	多職種でのグループワークを通して、①身近な地域で医療的ケア児と家族が活用できる資源を知る。  ②インクルーシブの視点で、医療的ケア児と家族が活用できる資源の開拓と創出の方法、つなぐ人材を考える。  ③Q-SACCSを用いた、各圏域の地域分析と強み・弱みを発見する。	【進行】 博愛こども発達・在宅支援クリニック 理学療法士兼鳥取県医療的ケア児等支援センター総合窓口 支援マネージャー 森ひとみ氏  【ファシリテーター】 ①鳥取県立総合療育センター 主任相談支援専門員 秦真知子氏  ②社会福祉法人博愛会 相談支援事業所りんく 相談支援専門員 亀谷梨沙氏  ③医療支援型グループホーム博愛看護師長兼 サービス管理責任者 坂本万理氏  ④博愛こども発達・在宅支援クリニック 看護師兼鳥取県医療的ケア児等支援センター総合窓口 支援マネージャー 河藤知代氏  ⑤社会医療法人仁厚会 中部障がい者地域生活支援センター 相談支援専門員 奥田由佳氏  ⑥鳥取県立中部療育園 理学療法主幹 谷川英里氏  ⑦鳥取県立中部療育園係長兼鳥取県医療的ケア児等支援センター中部窓口 支援マネージャー 山下倫明氏  ⑧合同会社 Relief 相談支援事業所りりーフ 管理者 小林健介氏

本人・家族の思いの理解	14:25 ～ 14:55	本人・家族の思い	本人の思いを知る。	鳥取県医療的ケア児家族会 代表 柳原隆史氏
	14:55 ～ 15:25	きょうだいの思い	きょうだいの思いを知る。	特定非営利活動法人ぴのきお 法人統括管理者 米谷めぐみ氏
	15:25 ～ 16:25	意思決定支援 (15:25～15:55)  ニーズアセスメント (15:55～16:25)	本人や家族の言葉だけでない、体系的な意思決定支援の方法やニーズの把握方法について理解する。	相談支援センターサマーハウス 主任ソーシャルワーカー 保木本悠二氏
				合同会社 Relief 相談支援事業所リリーフ 管理者 小林健介氏
16:30 ～ 17:30	演習に向けた計画作成のポイント	ニーズ整理・計画作成に向けて事例の全体像をつかむ。	合同会社 Relief 相談支援事業所リリーフ 管理者 小林健介氏	

## ④ 3日目 令和8年10月9日(金)

※所要時間につきましては、多少の時間調整があるかもしれません。

日付	科目	時間	研修内容	ねらい	講師
10月9日(3日目)	演習・計画作成	9:30 ~ 17:30	・演習に向けた計画作成のポイント	NICU から退院後 1 年経過した 2 歳の医療的ケア児。保育園就園と母の仕事復帰のために、多職種でどう支援するか、次の支援者にどうつなげるかについて、支援計画を立てるプロセスをもとに考える。	<b>【進行】</b> 鳥取県立総合療育センター 主任相談支援専門員 秦真知子氏  <b>【アドバイザー】</b>  <b>【ファシリテーター】</b> ①社会福祉法人博愛会 相談支援事業所りんく 相談支援専門員 亀谷梨沙氏  ②社会医療法人同愛会 医療支援型グループホーム博愛 看護師長兼サービス管理責任者 坂本万理氏  ③合同会社 Relief 相談支援事業所リリーフ 管理者 小林健介氏  ④鳥取県立中部療育園 理学療法主幹 谷川英里氏  ⑤鳥取県立中部療育園係長兼鳥取県医療的ケア児等支援センター中部窓口 支援マネージャー 山下倫明氏  ⑥社会医療法人仁厚会 中部障がい者地域生活支援センター 相談支援専門員 奥田由佳氏  ⑦博愛こども発達・在宅支援クリニック 看護師兼鳥取県医療的ケア児等支援センター総合窓口 支援マネージャー 河藤知代氏  ⑧博愛こども発達・在宅支援クリニック 理学療法士兼鳥取県医療的ケア児等支援センター総合窓口 支援マネージャー 森ひとみ氏
			・演習Ⅰ：事例の掘下げ		
			・演習Ⅱ：計画作成		
			・演習Ⅲ：計画の発表		
			・演習Ⅳ：模擬担当者会議のポイント		
・演習Ⅴ：ライフステージの変化に伴う計画の再検討					

⑤ 4日目 令和8年10月10日(土)

※所要時間につきましては、多少の時間調整があるかもしれません。

日付	科目	時間	研修内容	ねらい	講師
10月10日(4日目)	演習・事例検討・地域体制支援整備	9:30 ? 17:30	・演習V: ライフステージの変化に伴う計画の再検討	1年半後に就学を控えた5歳の医療的ケア児。就学先の検討を行うとともに、就学までに多職種でどう支援するか、支援計画を立てるプロセスをもとに考える。	<b>【進行】</b> 鳥取県立総合療育センター 主任相談支援専門員 秦真知子氏  <b>【アドバイザー】</b>  <b>【ファシリテーター】</b> ①社会福祉法人博愛会 相談支援事業所りんく 相談支援専門員 亀谷梨沙氏  ②社会医療法人同愛会 医療支援型グループホーム博愛 看護師長兼サービス管理責任者 坂本万理氏  ③合同会社 Relief 相談支援事業所リリーフ 管理者 小林健介氏  ④鳥取県立中部療育園 理学療法主幹 谷川英里氏  ⑤鳥取県立中部療育園係長兼鳥取県医療的ケア児等支援センター 中部窓口 支援マネージャー 山下倫明氏  ⑥社会医療法人仁厚会 中部障がい者地域生活支援センター 相談支援専門員 奥田由佳氏  ⑦博愛こども発達・在宅支援クリニック 看護師兼鳥取県医療的ケア児等支援センター総合窓口 支援マネージャー 河藤知代氏  ⑧博愛こども発達・在宅支援クリニック 理学療法士兼鳥取県医療的ケア児等支援センター総合窓口 支援マネージャー 森ひとみ氏
			・演習VI: 計画作成		
・演習VII: 発表					
・演習VIII: 模擬担当者会議					
			・演習IX: 意見交換、研修振り返り、医療的ケア児等支援センターとの連携について	1日目の多職種グループワークで作成した成果物を見直し、身近な地域での資源の開拓や創出の仕方、つなぐ人材について考える。	